

# Halo 川内倫子 写真集

サイン入り

US版  
和訳付

2017年にHeHeより刊行した『Halo』が、好評につき品切れとなったため、Aperture版をHeHeオリジナル和訳付（別紙）・サイン入りで入荷いたしました！



2010年のブライトン・フォトビエンナーレのコミッション・ワーク以降も撮影を続けている、イギリスで撮影された、旋回を繰り返す無数の渡り鳥の姿。中国・河北省の村で300年以上続く「打樹花」という祭りでは、花火の代わりに鉄くずを溶かし壁にぶつける勇ましい男たち。また、神在月と呼ばれる旧暦の10月に出雲大社で執り行われる神迎祭。八百万の神々を迎えるため、夕刻、稲佐の浜で御神火が焚かれる。参拝者が見守るなか夜の海には雨粒が光る。

「円光」や「後光」という意味のほかに、いくつもの星からなる球状星団が、銀河系の周囲を包み込む領域の呼称でもあるHaloと題された本作は、自然と人間の潜在的な関係性と、祈りにも似た生命の力強さが、暗闇に対する恐怖と静寂、光に向けての希望と喜びを内包し描かれる。これまでの作品からさらなる飛躍をみせる、川内倫子の新境地です。

定価：8900円（税別）

写真・テキスト：川内倫子  
デザイン：ハンス・グレマン  
判型：23.0 x 31.5 cm / ハードカバー  
ケース付き / 表紙タイトル箱押し  
96ページ（カラー写真48点）  
テキスト：英語 / 和訳付（別紙）  
サイン入り  
ISBN978-4-908062-23-0 C0072



銀河系にある小さな星の、さらに小さな生き物たちはきょうもそれぞれの役割をまっとうしている。太陽の光のなかで。薄い氷の上を歩くようなバランスで。祈るようにして美しいものを探しながら。それぞれの領域を、幾重にも重なるなにかに守られながら。 川内 倫子

川内 倫子（かわうちりんこ）

1972年滋賀県に生まれる。2002年『うたたね』『花火』で第27回木村伊兵衛写真賞を受賞。著作は他に『AILA』（04年）、『the eyes, the ears,』『Cui Cui』（共に05年）、『Illuminance』（11年）、『あめつち』（13年）などがある。09年にICP（International Center of Photography）主催の第25回インフィニティ賞芸術部門受賞、13年に平成24年度（第63回）芸術選奨文部科学新人賞、第29回写真の町東川賞国内作家賞を受賞。主な個展は、「AILA + Cui Cui + the eyes, the ears,」カルティエ財団美術館（05年・パリ）、「AILA + the eyes, the ears,」ハッセルブラッド・センター（07年・イェテボリ、スウェーデン）、「Semear」サンパウロ近代美術館（07年・サンパウロ）、「Cui Cui」ヴァンジ彫刻庭園美術館（08年・静岡）、「照度 あめつち 影を見る」（12年・東京都写真美術館）、「Illuminance」（15年・KUNST HAUS WIEN GmbH、ウィーン）、「川が私を受け入れてくれた」（16年・熊本市現代美術館）ほか多数。

▶本書はUS版のディストリビュートになりますので、直取引でのお取り扱いのみになります。

▶ご注文は、HeHe（info@hehepress）、ツバメ出版流通との直取引書店様は、ツバメ出版流通（FAX：03-3721-1922）までお願いいたします。

HeHe mail: info@hehepress.com ツバメ出版流通 mail:info@tsubamebook.com TEL:03-6715-6121

貴店名	HeHe	
	注文数	川内倫子写真集 Halo (Aperture版)
ご担当: 様	ISBN978-4-908062-23-0 C0072 定価: 本体8,900円(税別)	